

第75回卒業証書授与式 2022.3.18(金) 卒業生 30名

祝 卒業おめでとう!

卒業生の未来に
美しい空が広がりますように...



発行所
常磐南小学校
電話 46-2005
FAX 46-2048
— 第22号 —
2022.3.18



自然著作り



修学旅行



山の学習

私なら、きつとこんな手紙を送ることだろう。

『拝啓 正平さん、チャリオ君くんには。

私のこころの風景は、六ツ美南部小学校のセンダンの木です。小学生だった私は、当時、ソフトボール部に入っていました。暑い夏休み、大会の後、センダンの木の下で顧問の先生が買ってくれたイチゴアイスを食べたことが忘れられない思い出になっています。

運動場の南にあったセンダンの木は、今も子どもたちを見守っているのでしょうか。ぜひ、訪ねてみてください。 敬具』

2022. 3. 18

祝 卒業

こころ旅

校長 都筑 祐一

楽しみにしているTV番組がある。

『こぼん縦断 こころ旅』*BS NHK放送
年を重ねたせい、か、こういう番組がとても心地よく私のなかに入ってくる。

俳優の火野正平さんが視聴者から寄せられた手紙を読み、自転車に乗って、思い出の地を訪ねる番組だ。

2011年の放送開始以来、これまで10万通を超える手紙があり、1000か所以上のこころの風景を訪ねてきたという。

・人生を変えた忘れられない風景
・大切な人との出会いの場所
・こころに刻まれた音や香りの情景

・ずっと残したいふるさとの景色

正平さんが訪ねる場所には、その人が心にしまっている大切な情景が広がっている。

さて、今年も卒業生30名を送り出すときを迎えた。

思えば、高学年としての2年間。新型コロナウイルス拡散の波が幾度となく押し寄せた。中止、延期、縮小に追い込まれた数々の行事や部活動。そして、分散登校やオンライン授業など、過去に例を見ない学校生活も余儀なくされた。

しかし、そのなかにあっても伝統行事をしっかりと受け継ぐ姿や、下級生をやさしくリードする姿があった。そして、最後まで頼れる6年生で居続けた。

地域の人に学んだ自然薯畑や学校田。マラソン大会で駆け上った学校坂。心を鼓舞した力いっばいの石碑。春爛漫、萬福寺の桜。そして学区総会の運動会や学芸会。小学校生活6年間で、きつとたくさんの情景がこころに刻まれたにちがいない。

6年生30名は立派に成長した。その姿を保護者の皆さんと確かめ合い、晴れの門出を祝いたい。

6年生の皆さん。卒業おめでとう。